

作成中(案)

わたしたち

「明石ではたらきたい!!」

障害がある人も、「はたらいてみたい!!」でも自信がない…

気軽に“**実習**”できる場を求めています

実習を受けた人の声

体力がいるのだと思いました。頑張ったとほめてもらって、**将来仕事をしたい気持ちが高まりました** (36才 男)

一度も働いたことがないので、なにが大変なのかもよくわからなかったのですが、実習を受けたことで仕事をするこの大変さがよくわかりました。

(23才 女)

病気をするまでは仕事をしていました。また仕事をするのが大丈夫か心配でしたが、実習を受けて勤めが取り戻せたように思います。自分に合う職場だとやって行けそうです (42才 男)

仕事はしんどいけど楽しいです。

(28才 女)

企業の声

どんな仕事をしてもらおうか不安でしたが、思ったよりいろいろな仕事を任せることができました。 (美容院)

自信を持ってもらったのでよかった。とても真面目に取り組んでいた。

(商品陳列)

意外と仕事ができるんだと思いました。正直、助かりました。 (病院)

コミュニケーションがとりにくくではじめは戸惑いましたが、支援の人に教えてもらって慣れると大丈夫でした。(工場)

何人か実習してもらいましたが、障害者と一緒に働くことは特別なことじゃないとわかりました。(スポーツ用品店)

明石市地域自立支援協議会では、

明石市にすむ障害のある方が、身近な街で仕事の体験ができる

「チャレンジ・ウィーク」の仕組みを作ろうとしています。

お問い合わせ先

明石市地域自立支援協議会 しごと部会 事務局

明石市基幹相談支援センター(担当:南部・柴田)

電話:078-924-9155

ファクシミリ:078-924-9134

(白 紙)

明石市における障害者の就労実習に関するアンケート調査へのご協力をお願い

就労は、障害のある・無しにかかわらず多くの方にとって社会参加の一つの形であります。我々、明石市地域自立支援協議会（※1）しごと部会ワーキンググループ「チャレンジ！チャレンジウィーク」では『明石市に住む障害者が身近な街で自身の能力を活用しはたらく』ということに焦点を当て活動に取り組んでいます。

現在、明石市では多くの障害者が様々な場・雇用形態ではたらいっていますが「身近な街で自身の能力を活用してはたらかたい！」とと思っている障害者は多く存在し、日々障害者就労支援施設（※2）で就労に向けての訓練等に取り組んでいます。こういった方々のはたらく場所を拡げていくためには企業・経営者の皆様のご協力が必要です。この度、より皆様に「障害者がはたらくこと」に興味を持っていただき、障害者のはたらく場への協力をお願いできないか、と思い**障害者版のトライやるウィーク（※3）**の様な取り組みを明石市に導入できないか、と思案しております。

この取り組みを進めていくためにも、まずは本ワーキンググループとして明石市における障害者雇用の現状や企業や経営者の皆様の障害者雇用に対するお考えを把握し、より良い取り組みにしていく為にアンケート調査を行うことに致しました。

みなさまへの企業活動にとってもプラスになるように努めていくつもりですので、今回の調査の意図をおくみとりいただき、ぜひご協力くださいますようお願いいたします。

※1 地域自立支援協議会とは・・・障害者の地域における自立生活を支援していくため、関係機関・団体、障害者・その家族、障害福祉サービス事業者や医療・教育・雇用を含めた関係者が、地域の課題を共有し、地域の支援体制の整備について協議を行う場で、地方公共団体が単独または共同して設置する。自立支援協議会を設置した都道府県及び市区町村は、障害福祉計画を定め、または変更しようとする場合、あらかじめ自立支援協議会の意見を聴くよう努めなければならない。（WAM-net より）

※2 障害者就労支援施設とは・・・就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練、その他の必要な支援を行う施設。ビジネスマナー講座や施設外での実習等の取り組みを行う事業所も存在する。

※3 トライやるウィークとは・・・トライやる・ウィークは、兵庫県が中学生に働く場を見せて学習させようとする趣旨から、県内の中学2年生を対象として1998年度から実施されている職場体験である。一週間、中学2年生が職場体験などを通して地域について学び「生きる力」を育むことを目的としている。

本調査を通して得た個人情報個人が特定化されることのないように匿名化するとともに、上記の目的以外で結果を使用することはありません。アンケートの性質上、できるだけ全ての質問にご回答いただければありがたいのですが、回答しにくいと思う箇所は無回答のままにいただいても構いません。

締め切り日は、統計処理の関係上、勝手ながら以下に設定しております。ご協力よろしく申し上げます。

締め切り日 平成 29 年 ● 月 ● 日 (●)

アンケート内容に関するお問い合わせは

明石市地域自立支援協議会 しごと部会 事務局（担当：南部・柴田） ☎078-924-9155

(白 紙)

明石市における障害者の就労実習に関するアンケート（案）

1. 業種、従業員数をお知らせください。

業種		従業員数	名
----	--	------	---

2. 現在、障害者（身体障害・知的障害・精神障害・発達障害）が様々な場所で働いていることをご存知ですか？



知っている ・ 知らない

3. 企業で“働くこと”を目指して福祉施設で訓練をしている人がいることをご存じですか？

知っている ・ 知らない



やる気があり、訓練もしたけれど、実際にチャレンジする場に恵まれていない人もいます。

4. あなたが今働いている場所で、障害者にお手伝いできそうな仕事はありませんか？

中学生のジャージにマークをプリントする作業が一時的にたくさんある。この時期だけ手伝ってもらえたら…

ある ・ ない



段ボール箱を組む作業が、忙しいときには追い付かない。一人雇うほどではないんだけど…

普段できていないところを掃除してもらえるとありがたい…



5. あなたの職場で障害者の実習の受け入れは可能ですか？

できる ・ できるかわからないが検討してみたい ・ 難しい



- 実習における報酬は不要です。
- 実習の日や時間・仕事の内容は打ち合わせの上で決めます。
- 障害のある方を支援するスタッフが付き添います。

6. 質問5の実習の受け入れが難しいと思う理由はどんなことでしょうか？（複数回答可）

- ① 障害者にどんなふうにかかわればいいのか、わからない。
- ② 障害者にどんな仕事ができるのか、わからない。
- ③ 受け入れる余裕がない。
- ④ 過去に障害者を雇用した（実習してもらった）が大変だったので。
- ⑤ よくわからない。
- ⑥ その他

ご協力ありがとうございました。質問5の実習受け入れが「できる」もしくは、「検討してみたい」にチェックを入れていただいた方はご連絡先をご記入をお願いします。

ご連絡先 事業所名	
ご担当者様	
ご連絡先 電話番号	

【 アンケートの送付先 】

明石市基幹相談支援センター（担当：南部・柴田）
（明石市地域自立支援協議会 しごと部会 事務局）
（社会福祉法人 明石市社会福祉協議会）
明石市貴崎1丁目5番13号（〒673-0037）
（明石市立総合福祉センター内）
電話 078-924-9155 / ファクシミリ 078-924-9134